



令和2年度(2020)伝統的建造物群保存地区台帳

道府県	福岡県	記入日: R 2. 5.21
市町村	八女市	
地区名	八女市黒木	
重伝建選定年月日	H21. 6.30	
拡大選定年月日		
種別	在郷町	
面積 (ha)	18.4	
選定基準	(三)	

		1	2	3	4	5	
基本事項	条例	名称	八女市文化的景観条例				
		公布日	H13. 6.22				
		最新交付日	H21. 1.26				
	地区決定	決定告示日	H20. 6.26				
		最新変更告示日	H21. 1.26				
	保存計画	策定告示日	H20. 6.26				
最新改訂日		H23. 1. 1					
概要		保存地区は]矢部川中流域に位置し、東西約1,100m・南北約400mを測る。町立ては天正15年の下町、慶長期中町、上町、その際に中井手用水、次いで正徳4年に黒木廻水路が整備され、江戸期を通じ久留米藩の在郷町として栄えた。町家は外壁を塗り込める居蔵造りの特徴とし、高度な水利技術とともに歴史的風致をよく伝える。					
物件数	伝統的建造物 (建築物)	122	主屋60, 離屋10, 釜屋3, 土蔵15, 副屋1, 倉庫15, 納屋2, 医院1, 警察署1, 本殿2, 拝殿2, 回廊2, 本堂1, 小堂4, 楼門2, 鐘楼1				
	伝統的建造物 (工作物)	242	水路護岸24, 石垣39, 石碑14, 石灯笼21, 灯籠(上部木製)1, 玉垣14, 鳥居5, 狛犬3, 手水鉢9, 燭台1, 木祠3, 石祠10, 石段21, 洗い場10, 石橋18 ほか				
	環境物件	75	2樹木26, 生垣2, 庭園22, 屋敷畑10, 社叢2, 樹林地2, 棚田2, 溜池1, 木橋1, 水面6				
関連指定等	関連条例	名称					
		公布日					
	地区内文化財数		国宝・重文	史跡	名勝	天然記念物	
		国指定					
		県指定	0	0	0	1	
市指定		0	0	0	1		
国登録	0						
施設・団体・地区行事など	地区内公開施設	名称	まちなみ交流館 旧松木家住宅				
		文化財種別	市町村指定				
		公開状況	通年公開				
	住民保存会	有無	有り				
	保存会・まちづくり団体	名称	黒木地区町並み保存協議会				
		結成年	H17. 1				
		構成員	30				
	保存会以外で支援している民間組織(1)	名称	NPO法人 八女あきやもり				
		主な活動	空き家活用の情報交換・住み継ぎ手の仲介				
	保存会以外で支援している民間組織(2)	名称	NPO法人 八女町家再生応援団				
主な活動		文化遺産の保存活用事業、空き町家の斡旋に係る支援					
伝建修理・修景・防災などの助成措置	助成措置 修理－主屋	補助率	4/5				
		上限(万円)	960				
	助成措置 修理－蔵	補助率	4/5				
		上限(万円)	600				
	助成措置 修理－工作物	補助率	4/5				
		上限(万円)	250				
	助成措置 修景－主屋	補助率	2/3				
		上限(万円)	600				
助成措置 修景－蔵	補助率	2/3					
	上限(万円)	400					
助成措置 修景－工作物	補助率	2/3					
	上限(万円)	200					

関連計画
その他

都市計画法	都計区域	都市計画区域内、都市計画区域外
	用途地域	一住、商業、準工
	防火地域	M33.4.27
保存地区関係の地区計画・法条例	法条例	福岡県屋外広告物条例
	地域名	
	区分	都道府県条例
	制定日	H14. 3.29
	法条例	福岡県立自然公園条例
	地域名	矢部川県立自然公園
	区分	都道府県条例
	制定日	S38. 3.23
	法条例	
	地域名	
	区分	
	制定日	
	法条例	
	地域名	
	区分	
	制定日	
法条例		
地域名		
区分		
制定日		
市町村基金条例		
	制定日	
	最終改正	
不均一課税条例		
	制定日	
	最終改正	
建築基準法緩和条例		
	制定日	
	最終改正	
景観計画		策定済み
	策定日	H22. 6.23
歴まち法 計画の認定		
	策定日	
防災計画		予定なし
	年度	
市町村全域に係る 防災計画		記載あり
	年度	H23
	上記計画での耐震 対策に関する記述	記載あり
耐震マニュアル		予定なし
一般住宅の耐震診断・耐震補強への 助成		ある
	助成の内容	耐震改修工事及び耐震診断に対して補助(診断のみは不可)
	補助率	4/10
	上限額	60万円
伝建地区における 耐震対策への助成	耐震診断	修理・修景ともに助成
	耐震補強	修理・修景ともに助成
	助成の内容	現状の補助限度額・補助率の範囲内で対応
文化庁補助事業以外での耐震対策への 支援	耐震診断	支援制度あり
	耐震補強	支援制度なし
	助成の内容	福岡県耐震診断アドバイザー制度(自己負担 目視:3000円、目視・床下・小屋裏:6000円)
耐震対策を実施する ための専門家・技術者の有無	専門家	いない
	具体的に	
	技術者	いない
	具体的に	